

学校におけるICTを活用した学習場面

放送大学

教授 中川一史



独立行政法人教職員支援機構

目次

- 1、端末活用のステップと7つのしやすさ
- 2、個別最適な学びの場面でのICTの活用
- 3、協働的な学びの場面でのICTの活用
- 4、活用上の留意点

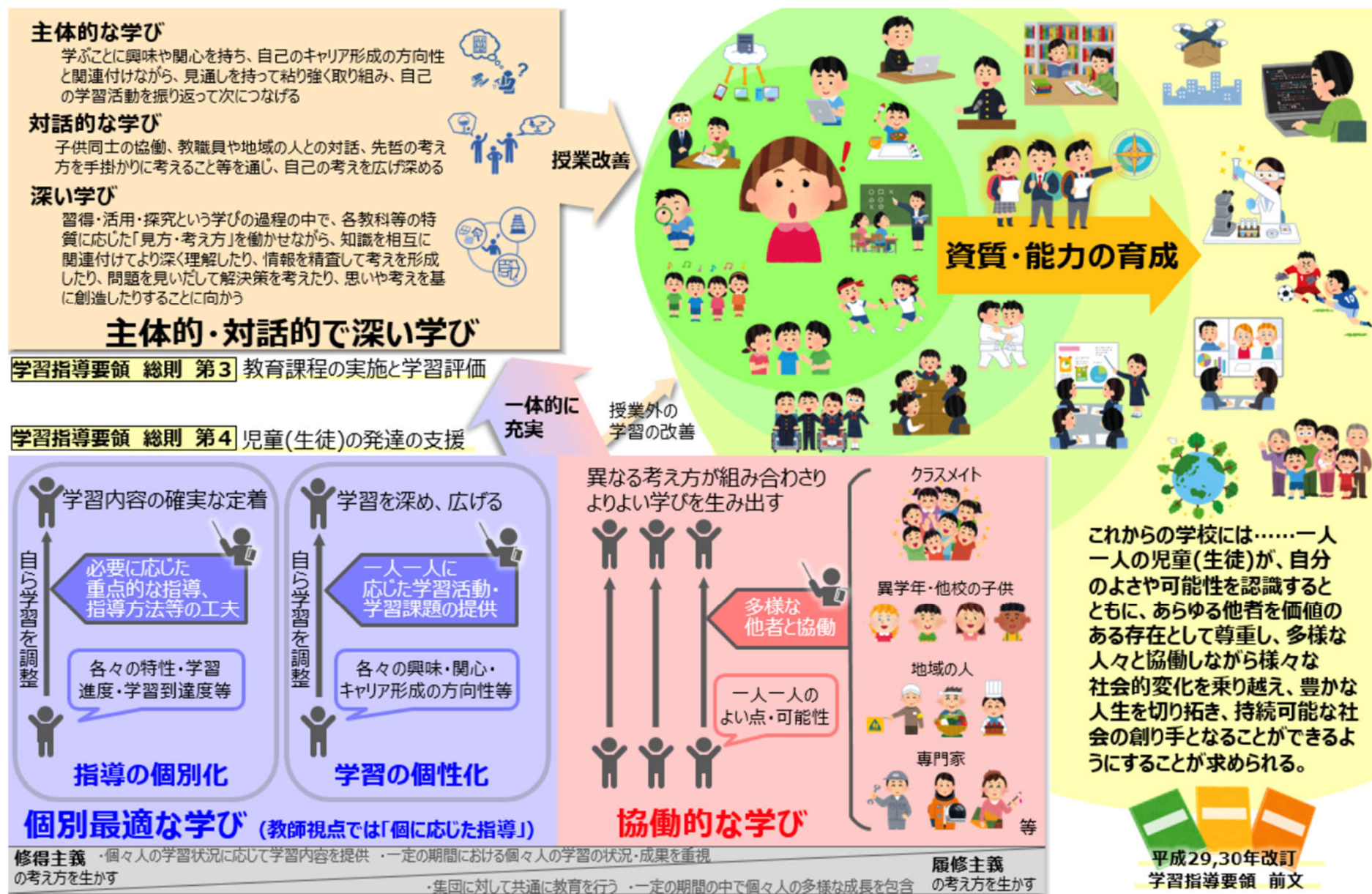
目次

- 1、端末活用のステップと7つのしやすさ
- 2、個別最適な学びの場面でのICTの活用
- 3、協働的な学びの場面でのICTの活用
- 4、活用上の留意点

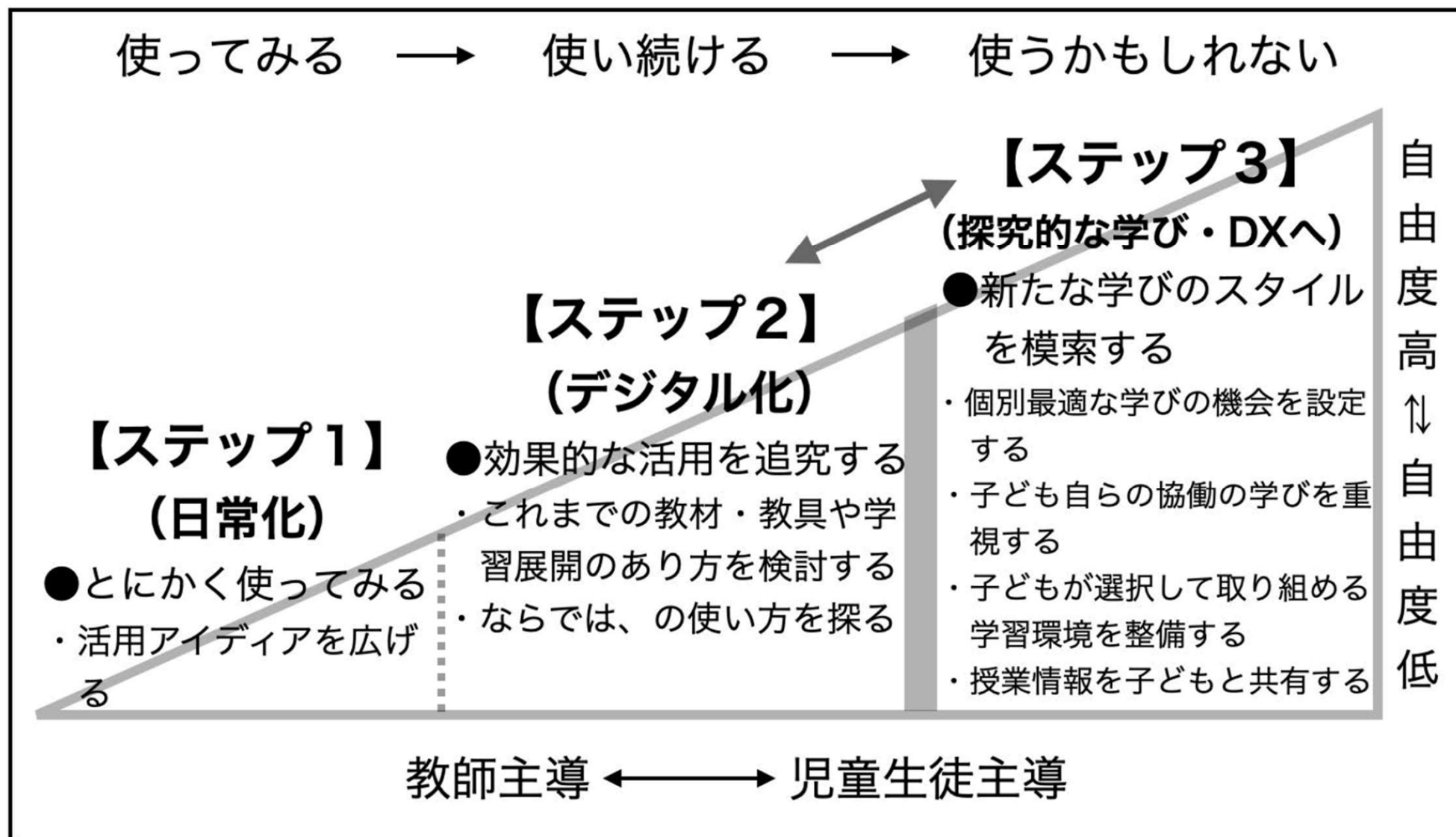
社会構造の変化と日本型学校教育

○我が国の教師は、子供たちの主体的な学びや、学級やグループの中での協働的な学びを展開することによって、自立した個人の育成に尽力してきた。その一方で、我が国の経済発展を支えるために、「みんなと同じことができる」「言われたことを言われたとおりにできる」上質で均質な労働者の育成が高度経済成長期までの社会の要請として学校教育に求められてきた中で、「正解(知識)の暗記」の比重が大きくなり、「自ら課題を見つけ、それを解決する力」を育成するため、他者と協働し、自ら考え抜く学びが十分なされていないのではないかという指摘もある。

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実（イメージ）



端末活用のステップ



文部科学省（2020）、Ruben R. Puentedura(2010)の図を参考に、しかし教育DXを見据え、中川一史・小林祐紀・佐藤幸江が作成（2024）

端末活用の7つの「しやすさ」

- その1 : 書きやすい・消しやすい
- その2 : 動かしやすい・試しやすい
- その3 : 共有しやすい・連動しやすい
- その4 : 大きくしやすい・着目しやすい
- その5 : 繰り返しやすい・確認しやすい
- その6 : 残しやすい・比べやすい
- その7 : 説明しやすい・まとめやすい

目次

- 1、端末活用のステップと7つのしやすさ
- 2、個別最適な学びの場面でのICTの活用**
- 3、協働的な学びの場面でのICTの活用
- 4、活用上の留意点

A 個別最適な学び A-1:書きやすい・消しやすい

います。南部鉄器は、鉄、木炭、すな、ねん土、うるし、自然にある素材で、電気や化学薬品を使わなくても作る事ができるのです。さびにくく、じょうぶなので五十年、百年と使い続けることができます。材料や作り方、そして長く使えるという点で、かんきようにやさしいといえます。

このような理由から、わたしは、工芸品を未来の日本にのこしたと考えます。そのために、多くの人にそれぞれの工芸品のよさを知ってもらおうとしています。工芸品には、道具としての便利さ、使いごこち、色や形、もようの美しさなど、さまざまなよさがあります。どこにみりよくを感じるかは、人それぞれです。

あるとき、長野県で「木曾漆器」という工芸品を作っている職人に、こんなことを言われました。「工芸品を作っている人だけが職人

人なのではなく、そのよさをみんなに伝えてくれる人も、工芸品を次の時代にのこす、一人の職人さんなのです」と。それから自分もその工芸品に関わる「一人の職人」なのだという気持ちで、自分が本当によいと感じたことを、職人がこめた思いとともに伝えていくようにしています。

わたしは、工芸品をのこすことは、日本の文化やけいじゅつとして、かんきように未来につないでいくことになると考えます。から、みなさんにもぜひ、工芸品を手にとってみてほしいと思います。そして工芸品にみりよくを感じたら、「一人の職人」になって先生や友達、家族に、自分がどう感じたのかを伝えてみてください。

筆者は工芸品に興味をもって、魅力を感じて欲しいと思っている

筆者は工芸品を作る人が職人だけではなく、その良さを伝えるみんなも「一人の職人」であることを伝えたい

筆者は工芸品を大切に使って欲しいと思っている

大牧 圭吾
一九七七年、長野県生まれ。未来にのこしたい日本の文化や伝統工芸品のみりよくを、国内外に向けて発信している。

53

52

浦部文也（横浜市立荏子田小学校）教諭の実践から

（学習者用デジタル教科書＋教材 国語 四下 はばたき 未来につなぐ工芸品 光村図書）

A 個別最適な学び A-1:書きやすい・消しやすい



A 個別最適な学び A-2:動かしやすい・試しやすい



A 個別最適な学び A-2:動かしやすい・試しやすい



A 個別最適な学び A-3:共有しやすい・連動しやすい



A 個別最適な学び A-4:大きくしやすい・着目しやすい



A 個別最適な学び A-5:繰り返しやすい・確認しやすい

ナビ Unit 6

Where is the library?

Unit 6

Hop!

Goal だれもが住みやすい町を考えて、「理想の町」を案内し合うことができる。

Hop! 店やせつへの言い方を知ろう。

Step 1 ものがどこにあるかをたずね合おう。

Step 2 道をたずねたり、答えたりしよう。

Jump! 道案内を聞き取ったり、やり取りをしなすしよう。

場面・状況 ダンが、あるせつへの道をたずねています。

Story 将太が、ニックとちがう道順を提案したのはなぜかな。

68 Let's sing The Hokey-Pokey

Let's listen and point. 上の絵を見て、聞こえてきたものを指そう。

About You あなたの住む町にはどんなせつがあるかな。ほしいせつはあるかな。

ひょうじ オン・オフ

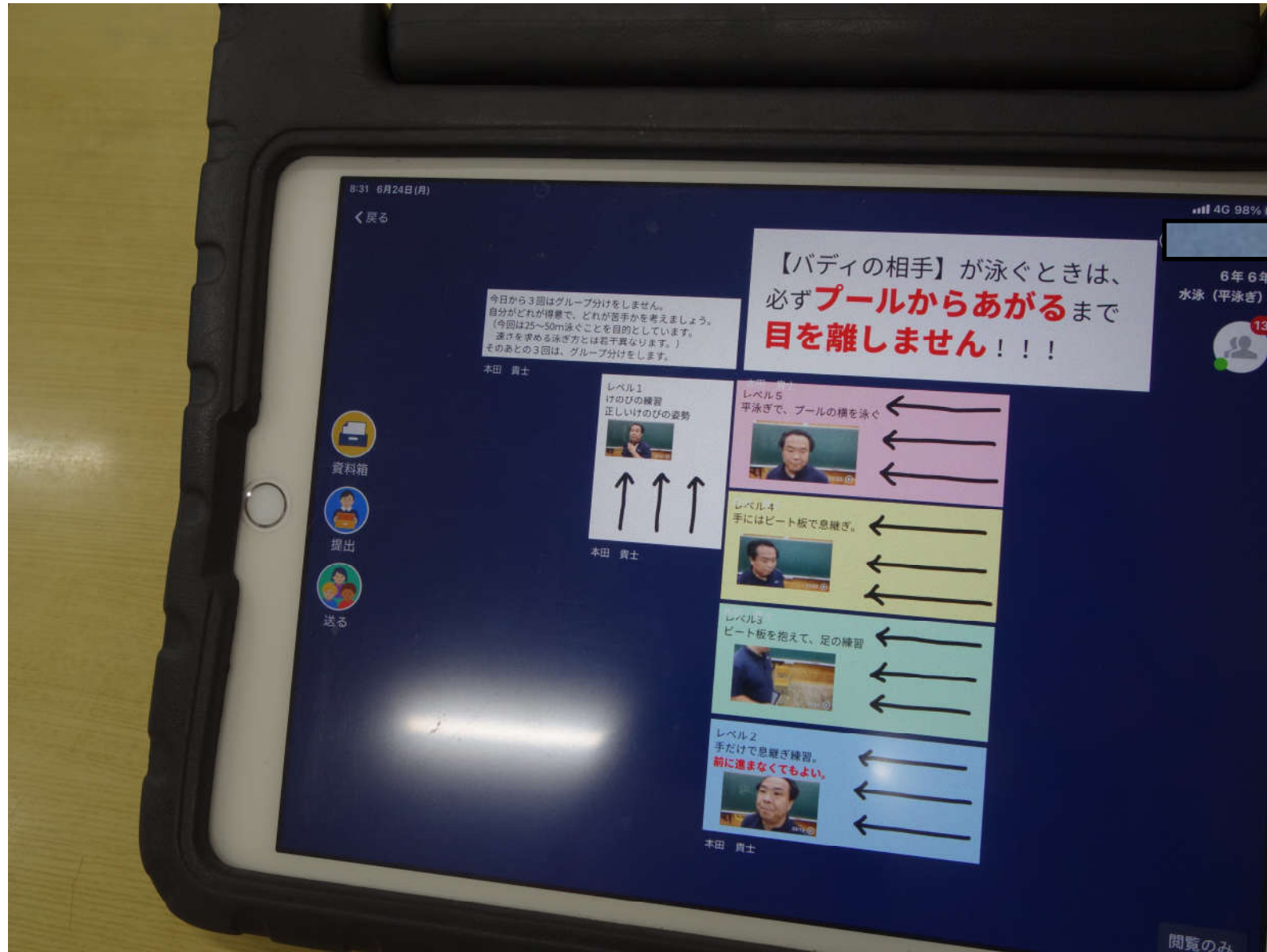
69

Small Talk Let's go to Honcho Park.

Picture Dictionary p.14

68 70 72 74

A 個別最適な学び A-5:繰り返しやすい・確認しやすい



A 個別最適な学び A-6:残しやすい・比べやすい



A 個別最適な学び A-7:説明しやすい・まとめやすい



目次

- 1、端末活用のステップと7つのしやすさ
- 2、個別最適な学びの場面でのICTの活用
- 3、協働的な学びの場面でのICTの活用
- 4、活用上の留意点

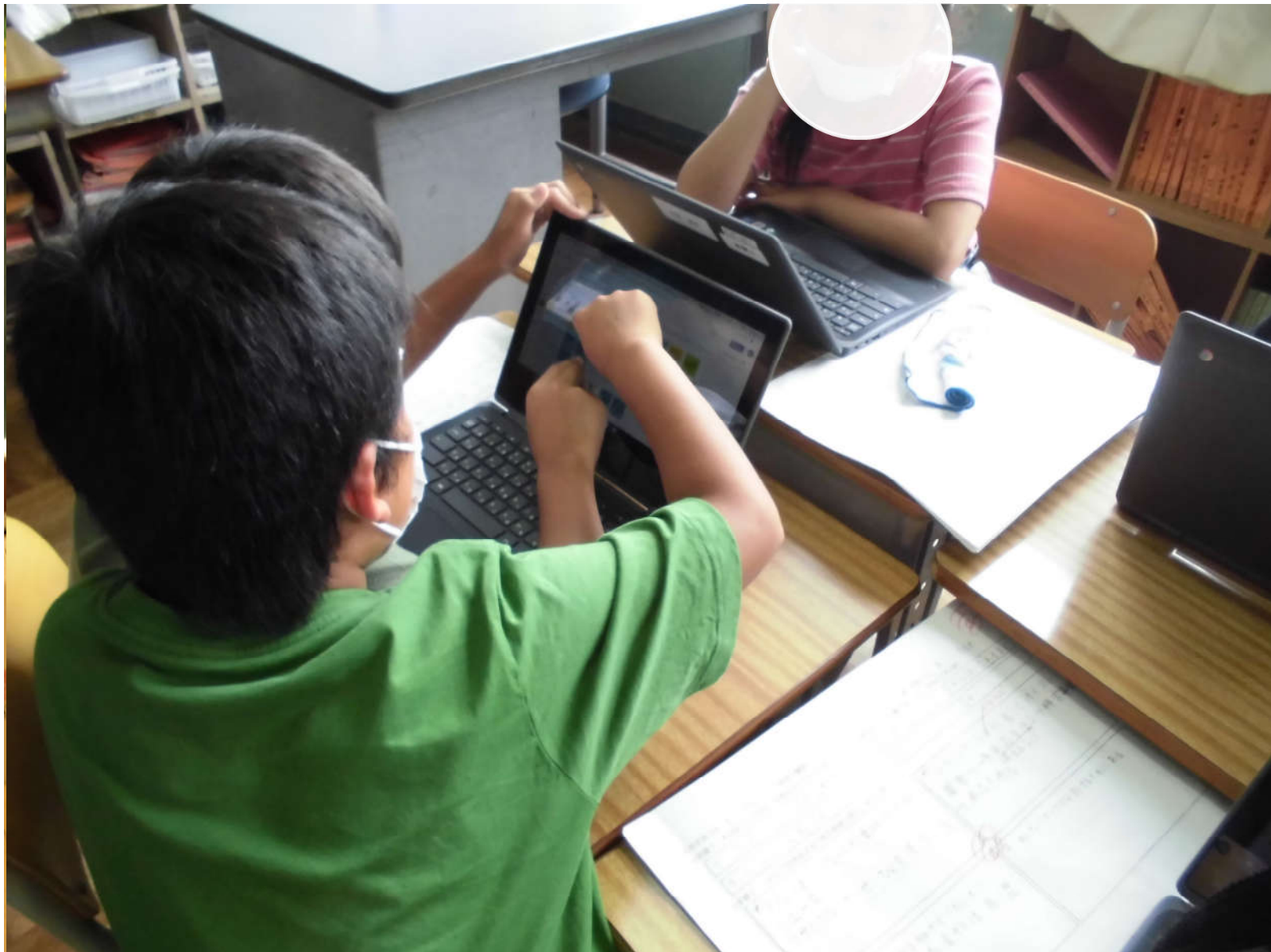
B 協働的な学び B-1:書きやすい・消しやすい



B 協働的な学び B-2:動かしやすい・試しやすい



B 協働的な学び B-3:共有しやすい・連動しやすい



B 協働的な学び B-4:大きくしやすい・着目しやすい



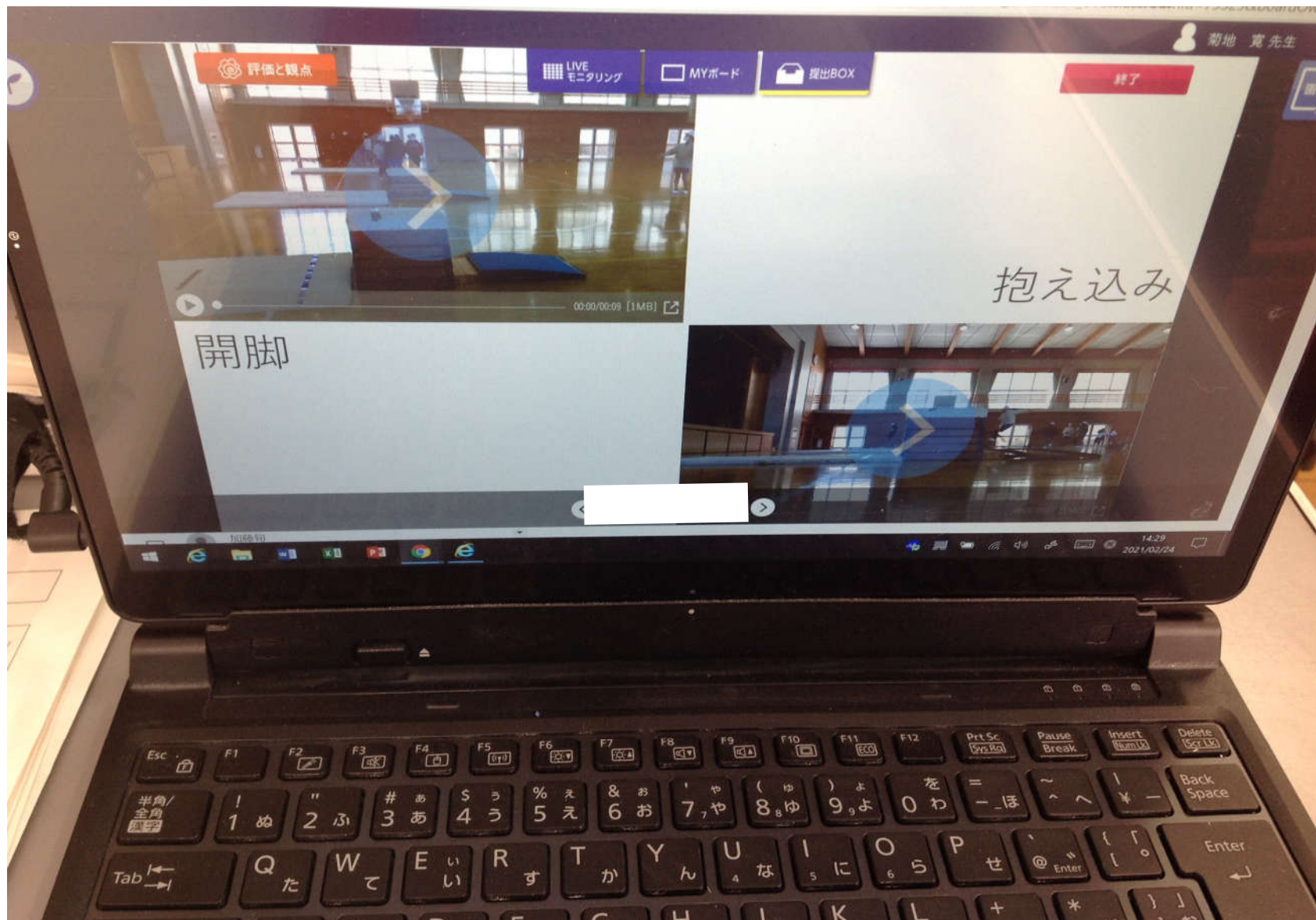
B 協働的な学び B-4:大きくしやすい・着目しやすい



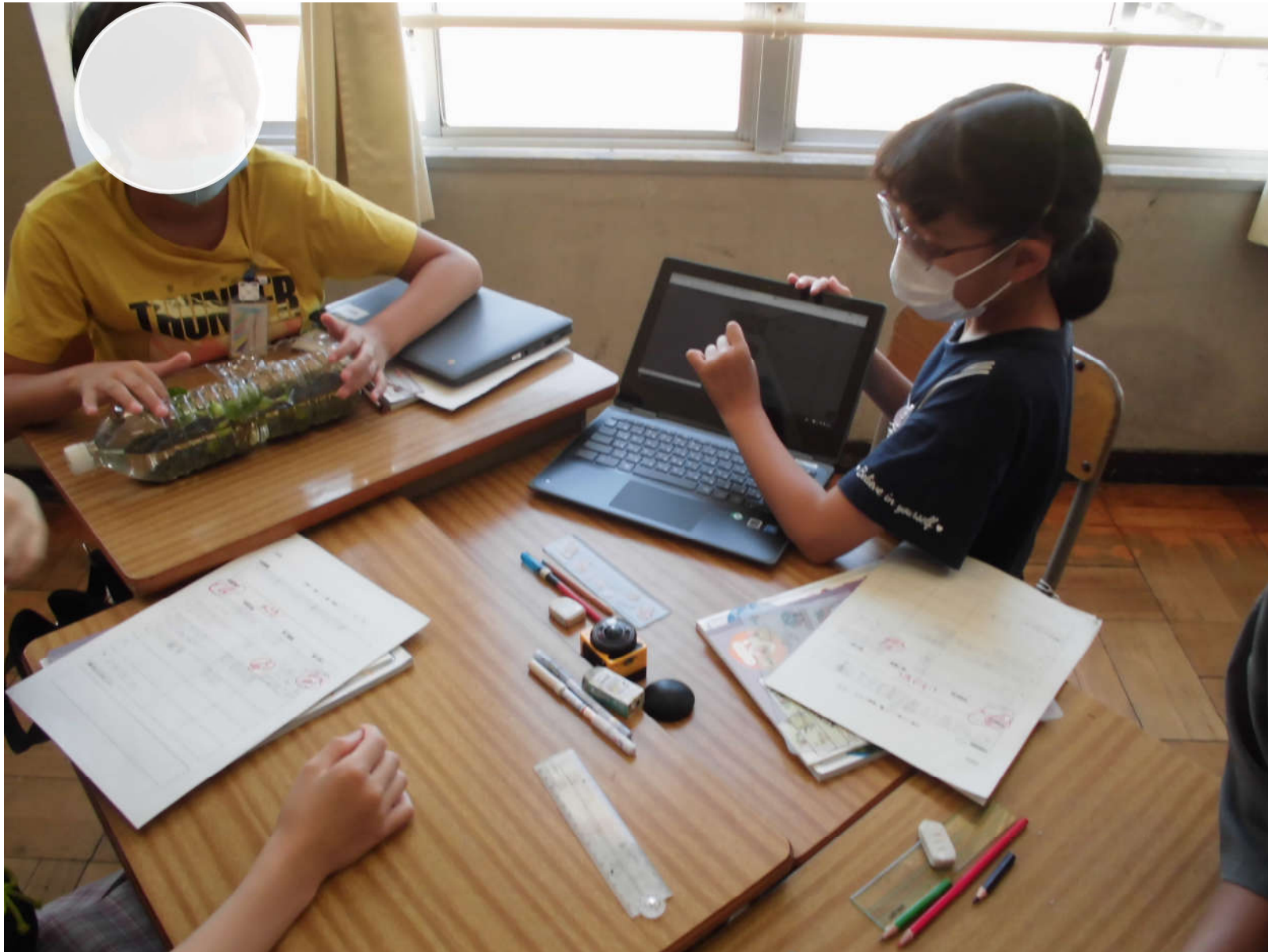
B 協働的な学び B-5:繰り返しやすい・確認しやすい



B 協働的な学び B-6:残しやすい・比べやすい



B 協働的な学び B-7:説明しやすい・まとめやすい



教科書とは何か（１）

教科書とは、「小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及びこれらに準ずる学校において、教育課程の構成に応じて組織排列された教科の主たる教材として、教授の用に供せられる児童又は生徒用図書であり、文部科学大臣の検定を経たもの又は文部科学省が著作の名義を有するもの」（発行法第2条）

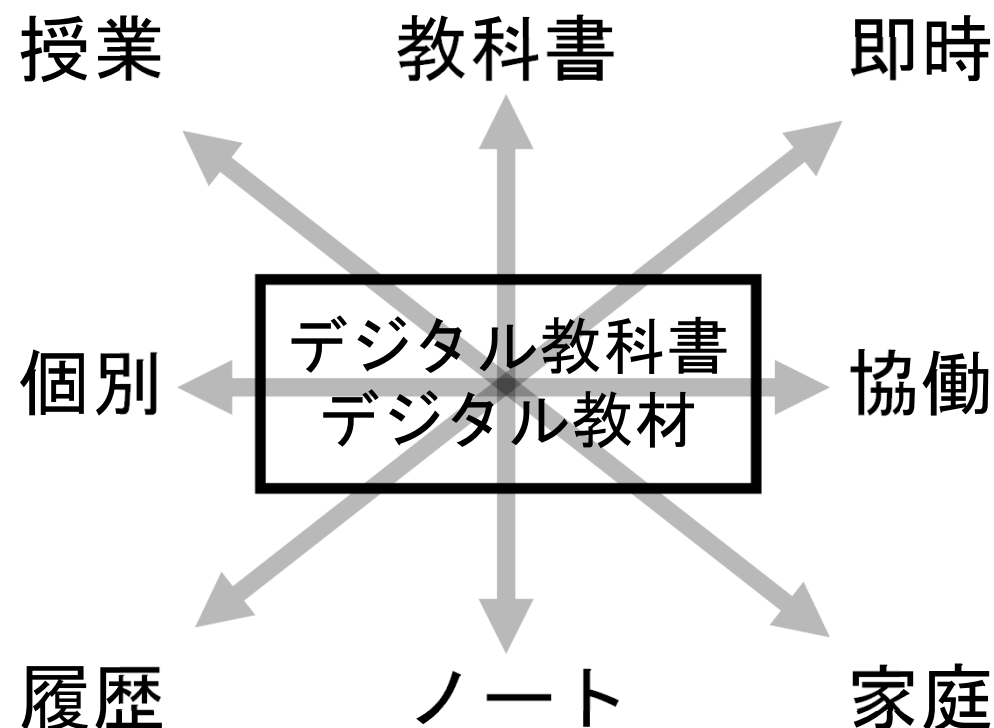
教科書とは何か（２）

読む教科書

から

書く教科書
共有する教科書

へ



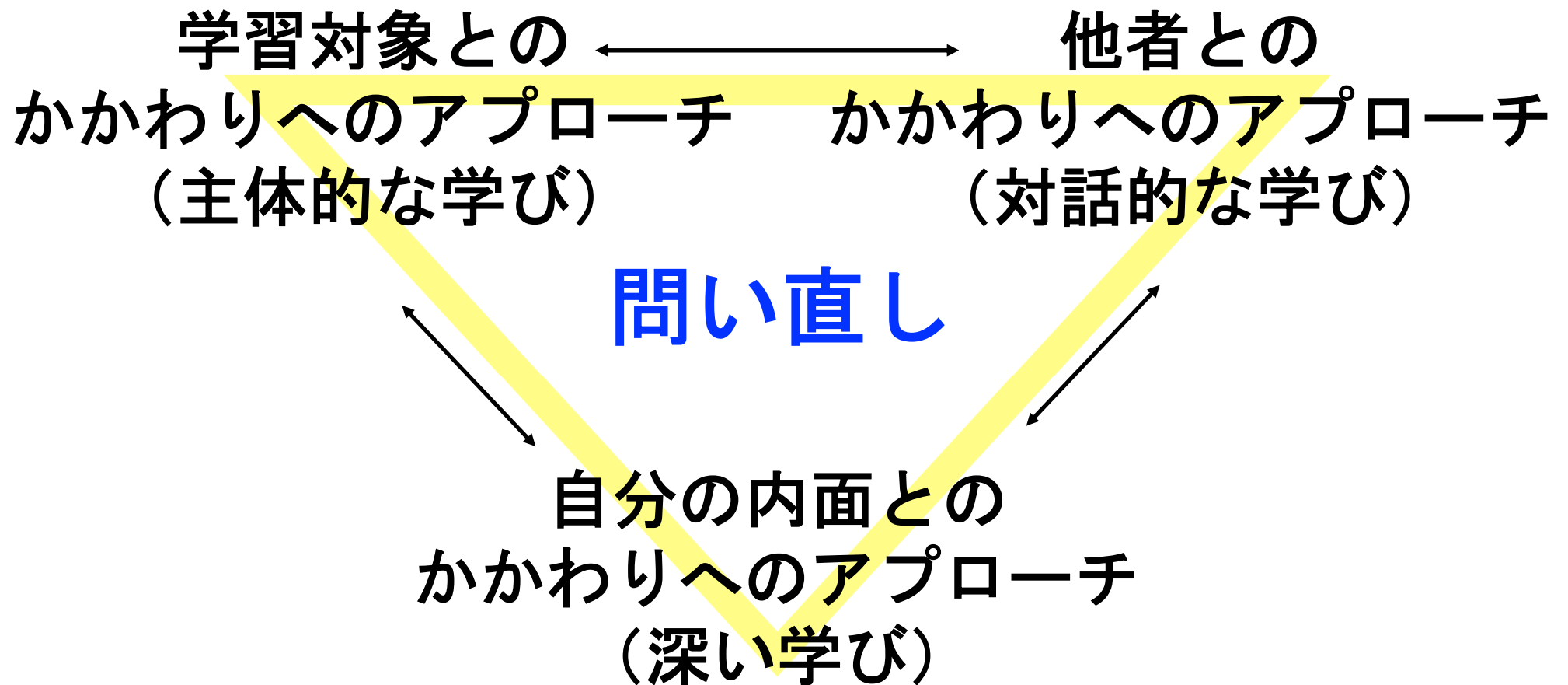
目次

- 1、端末活用のステップと7つのしやすさ
- 2、個別最適な学びの場面でのICTの活用
- 3、協働的な学びの場面でのICTの活用
- 4、活用上の留意点

ICT活用の留意点

- バランスやタイミングを検討する
- 情報活用能力の育成を視野に入れる
- ICTの活用状況を学校全体で情報共有する

バランスを検討する



協働的な学び

資質・能力を高める
端末環境をはじめとする
ICTの活用

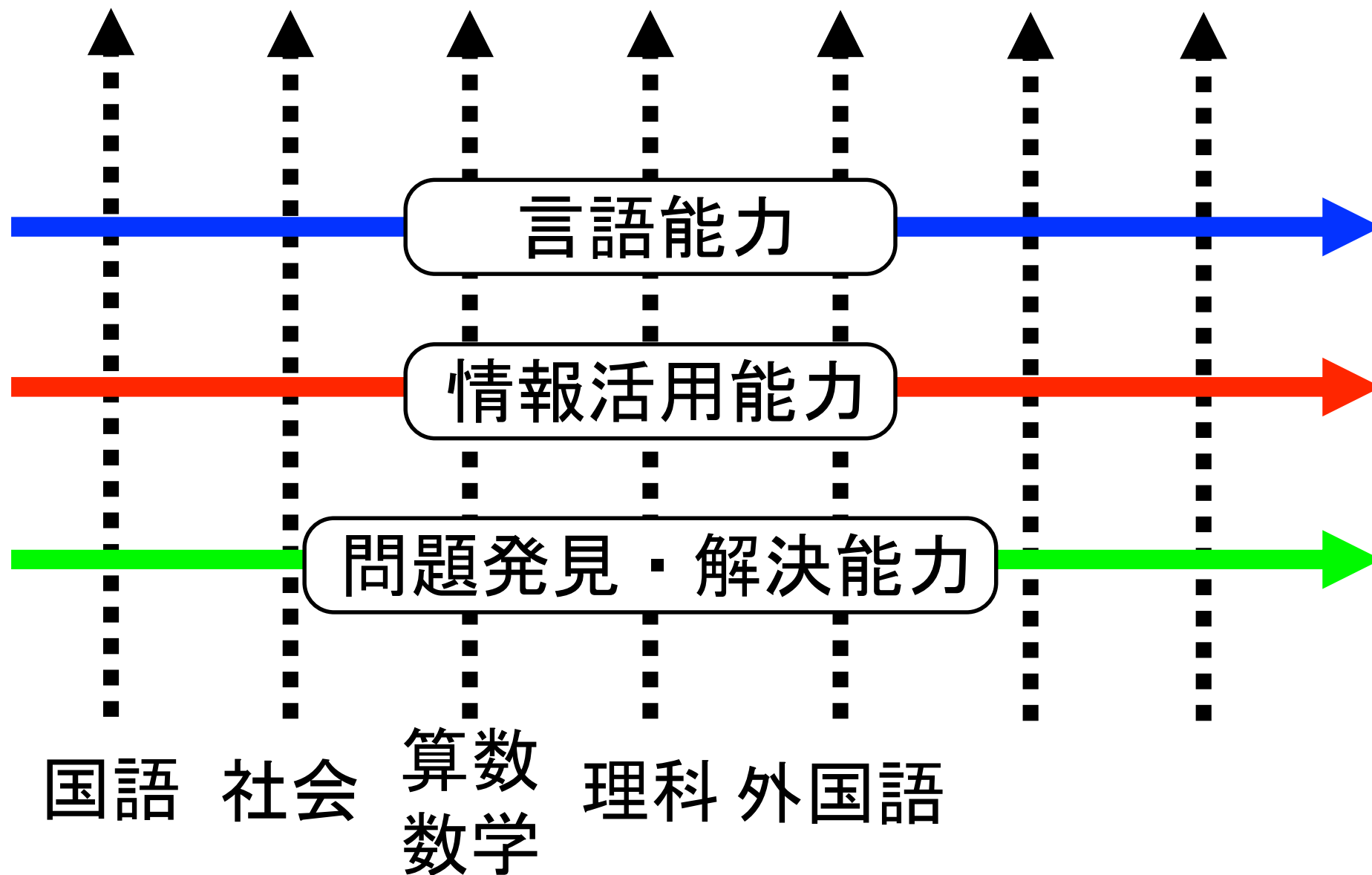
児童生徒の
自己調整力
..... 言語能力・情報活用能力
問題発見・解決力
の向上

個別最適な学び

情報活用能力とは

情報活用能力をより具体的に捉えれば，学習活動において必要に応じてコンピュータ等の情報手段を適切に用いて情報を得たり，情報を整理・比較したり，得られた情報をわかりやすく発信・伝達したり，必要に応じて保存・共有したりといったことができる力（略）。

横糸を紡ぐ



情報活用能力ベーシック



ICT活用の留意点

- バランスやタイミングを検討する
- 情報活用能力の育成を視野に入れる
- ICTの活用状況を学校全体で情報共有する**

以下の方々に、事例内容及び写真提供で協力いただきました

菊地 寛氏（浜松市立大瀬小学校・教諭）
浦部文也氏（横浜市立荏子田小学校・教諭）
熊本市立五福小学校
柏市立大津ヶ丘第一小学校
光村図書出版株式会社

（肩書きは2025年3月31日現在）